

抗議声明

国際女性デーにあたり中国共産党政府に抗議する

3月8日は国際女性デーです。これは世界中の女性の尊厳、権利、自由を確認し、その実現を求める日です。

しかし、中国共産党政権の支配下にある南モンゴル（中国政府呼称「内モンゴル自治区」）では、モンゴル人女性を含む多くの人々が深刻な人権侵害の状況に置かれています。

近年、中国政府は南モンゴルにおいて、モンゴル語母語教育の事実上の廃止、民族文化の同化政策、言論や抗議活動への弾圧、知識人や活動家への監視と拘束を進めています。

母語教育の破壊は単なる教育政策ではありません。それは民族の記憶と文化を次世代に伝える権利を奪う行為であり、民族の未来そのものを脅かすものです。

私たちはここに中国政府に対し強く要求します。

- ・モンゴル語母語教育の破壊政策を直ちに停止すること。
- ・モンゴル民族の言語・文化・教育の権利を保障すること。
- ・南モンゴルの人々に対する政治的弾圧を停止すること。
- ・民族同化政策および文化的ジェノサイド政策を終結させること。

私たちは平和的かつ理性的に、しかし断固として南モンゴルの女性と子どもたちの言語と文化の権利を守るため行動し続けます。

2026年3月8日

南モンゴルクリルタイ（世界南蒙古大會）

South Mongolia Congress